

平成25年度の 地域密着型金融の取組み状況

目次

1. 地域密着型金融の取組みの概況について……………1
2. 具体的な取組み内容について……………1
 - (1)顧客企業に対する
コンサルティング機能の発揮…………… 1
 - (2)地域の面的再生への積極的な参画……………7
 - (3)地域や利用者に対する積極的な情報発信……………8

1. 地域密着型金融の取組みの概況について

平成25年度のがわが国経済は、政府の「成長戦略」の下、様々な金融・経済対策が打ち出され、その「アベノミクス効果」により円高の修正や株価の底値圏からの回復など明るい兆しも見られ、地域経済も緩やかに持ち直しつつあるものの、持続的な景気回復には未だ不透明感がぬぐえない状況であります。

「成長戦略」の中では、地域金融機関が顧客企業を資金面で積極的に支援し、地域経済の活性化に取り組むことが経済成長の原動力になると指摘されています。これは信用金庫の社会的使命と同じものです。当金庫は、平成25年度も資金供給者としての役割にとどまらず、金融円滑化や経営改善支援に営業店と本部が一体となってお客さまのニーズに応じた取組みを推し進めました。

2. 具体的な取組み内容について

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

1-1 ライフステージ等に応じた取引先企業への支援

● 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

創業・第二創業に対する融資支援

平成25年度の実績は、19件54百万円となりました。

認定経営革新等支援機関としての創業・新事業支援

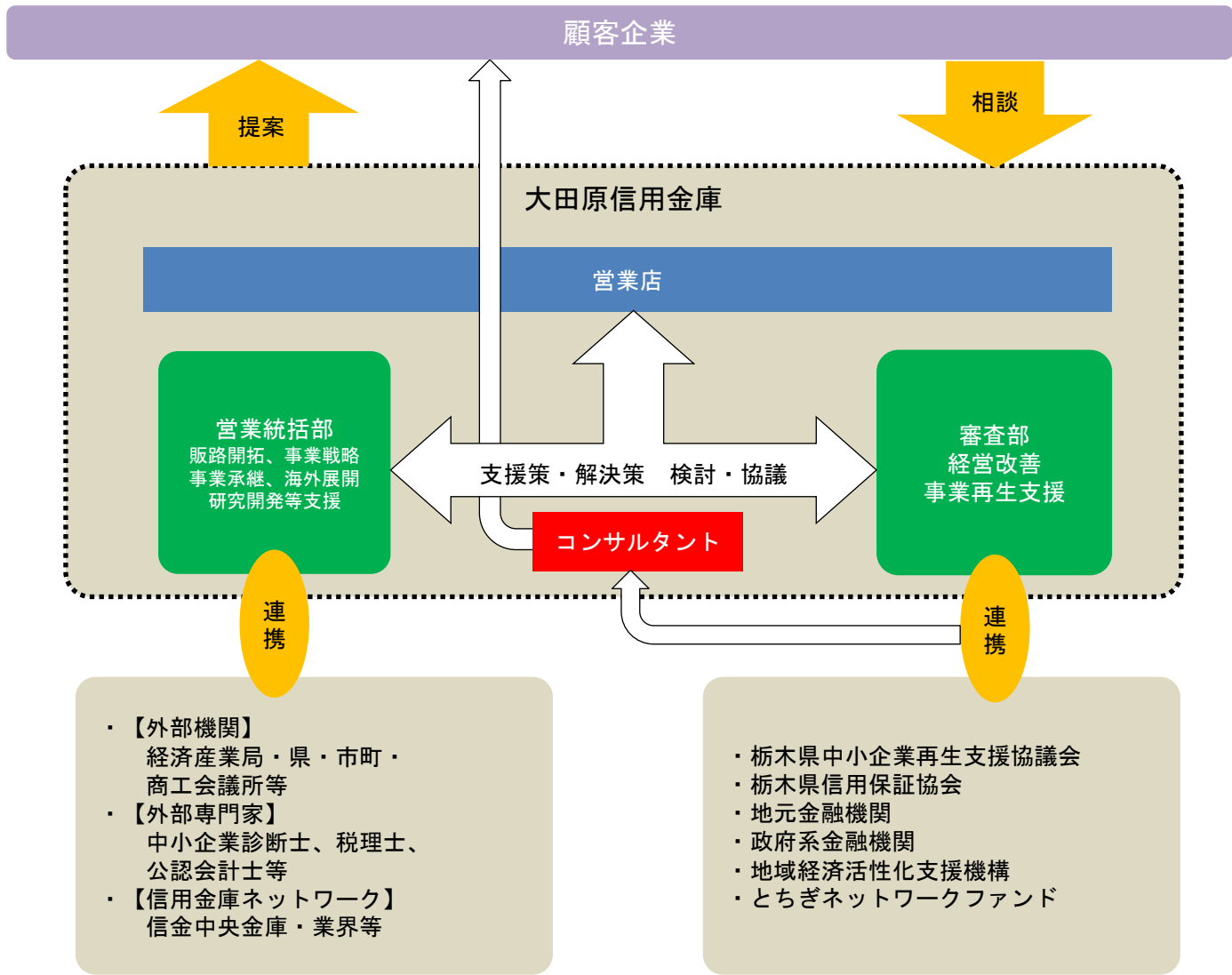
認定支援革新等支援機関として創業補助金申請に対する助言対応等の支援を行っています。

また、地元商工会議所・商工会等と「創業・新事業支援についての覚書」を締結しました。

平成25年度の創業補助金申請は10件のうち7件が採択となりました。なお、他認定支援機関との連携は4件で1件採択です。

●成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援

中小企業の経営支援に関する態勢組織図



ビジネスマッチングを活用した販路拡大支援

事業拡大支援の取組として、ビジネスマッチングを実践しております。

- ①平成25年度のビジネスマッチングの成約件数は11件でした。
- ②平成25年11月に「ものづくり企業展示・商談会2013」を共催し、当金庫お取引先9社が参加しました。
- ③平成26年1月に「とちぎ食の展示・商談会2014」を後援し、当金庫のお取引先5社が参加しました。
- ④信金中央金庫と(株)イプロスが提携した「イプロス製造業(インターネットによるビジネスマッチング)」の登録募集を行い(当金庫お取引先11社が参加)、販路拡大支援に努めております。

事業拡大のための資金需要に対応

事業価値(事業実態)に基づいた融資を強化するため、「目利き力」を発揮して融資する商品を取り扱っております。法人代表者以外の保証と不動産担保を原則不要とした「事業活性化資金」、「商工いきいき特別保証制度」、「しんきんスクラム2000」、「ご近所ローン」などを積極的に推進しています。平成25年度の実行件数は60件、実行金額は631百万円でした。

【平成25年度の実行実績】

	件数	金額(百万円)
事業活性化資金	53	555
商工いきいき特別保証制度	11	35
しんきんスクラム2000	4	36
ご近所ローン	3	4
計	71	630

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫は、平成26年2月1日から適用となった「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に則り、経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図っています。

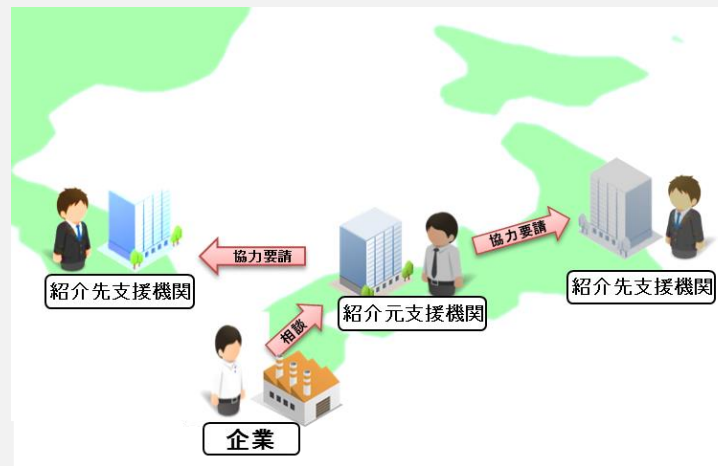
【「経営者保証に関するガイドライン」の概要】

- (1) 法人と個人が明確に分離されている場合などに、経営者の個人保証を求めないこと
- (2) 多額の個人保証を行っていても、早期に事業再生や廃業を決断した際に一定の生活費等（従来の自由財産99万円に加え、年齢等に応じて100万円～300万円）を残すことや、「華美でない」自宅に住み続けられることなどを検討すること
- (3) 保証債務の履行時に返済しきれない債務残額は原則として免除すること

海外進出支援

経済産業省および外務省が実施する「海外展開一貫支援ファストパス制度」に紹介元支援機関として参加しました。

<相談スキーム>



※経済産業省HPより転載

●経営改善が必要な企業への支援

経営改善支援への積極的な取組み

審査部内に専担部署（経営改善支援グループ）を設け、平成25年度は67社のお取引先に対して経営改善支援に取り組めました。（お取引先事業先の5.3%）この67社のお取引先のうち42社が経営改善計画書（策定率62.7%）を策定して、経営改善に取り組んでいます。未だ地方は厳しい経済環境が続くなか、改善に兆しが見られた先も多々あり、一定の成果があったものと考えます。

金融円滑化への積極的な取組み

「中小企業金融円滑化法」の趣旨を十分に理解して、中小企業者に対する金融の円滑化、資金調達余力確保のために、政府や信用保証協会の制度等を積極的に活用し、スピーディーな対応に努めました。

平成25年3月に同法の期限は到来していますが、その後も当金庫の対応方針に何ら変わりなく、お客さまからのお借入に関する相談、お申込みについては真摯な対応に努めてまいります。

平成25年度 条件変更等の実行件数	
中小企業者	541件
住宅資金借入者	20件

●事業再生や業種転換が必要な企業への支援

「とちぎ中小企業支援ネットワーク」を活用した取組み

根本的な経営改善を必要とする取引先企業の早期事業再生のため、「とちぎ中小企業支援ネットワーク」の機能を十分活用し、栃木県中小企業再生支援協議会や栃木県信用保証協会などの外部機関や他の金融機関との連携、また経営コンサルタントや公認会計士、税理士などの外部専門家との連携に努め、各種企業再生スキーム等により事業再生支援に取り組んでおります。

平成25年度は、栃木県中小企業再生支援協議会および経営サポート会議に12社を案件として持込みました。

●事業承継が必要な企業への支援

中小企業の事業承継問題の解決手法

営業店と本部が連携体制を構築し、事業承継や後継者問題を抱える取引先企業に対して、コンサルティング提携会社の紹介を行っています。

平成24年11月、しんきんキャピタル(株)及び(株)日本M&Aセンターと「M&A仲介業務に関する協定書」を締結しております。

平成25年3月、だいしん経営塾において事業承継セミナーを開催し、34名が参加しました。

1-2 コンサルティング機能の強化

目利き能力、コンサルティング機能の強化

中小企業等の経営支援や資金ニーズに適切に対応するため、事業価値や将来性を見極める「目利き力」を強化するよう人材育成に取り組んでいます。具体的には、外部講師を招聘した金庫内研修の実施とそのフォローアップ、外部研修への職員派遣、内部研修の開催、金庫内試験(町医者試験)の実施などです。

平成25年度は、外部講師による研修を計4回実施、外部研修を6講座述べ13人を派遣、内部研修を6講座計12回開催(延べ130人参加)、金庫内試験を3回実施(延べ53人受験)しました。

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

● 地域経済の活性化

成長分野の育成

成長分野の育成に積極的に取組み、平成25年度の融資実績は30件382百万円となりました。

地方公共団体による地域活性化プロジェクトへの参画

栃木県が中心となって設立した「フードバレーとちぎ」への参画、大田原市の活性化を目的とした「(株)大田原まちづくりカンパニー」や「(株)大田原ツーリズム」へ出資し、地域活性化プロジェクトに積極的に取り組んでいます。

地方公共団体による地域活性化プロジェクトへの参画

子育て世代に対する支援として、平成25年度の「子育て支援住宅ローン」取扱実績は57件1,065百万円となりました。

平成20年度より、当金庫エリアの4市町村の図書館に「だいしん文庫」として継続的に寄付を行っています。平成25年度は、2,500千円の寄付を行いました。

(3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

● 地域経済の活性化

地域経済への多様な情報提供



「だいしん経営塾」講演会



「信樹会」合同研修会・講演会



「だいしん会」勉強会(美原支店)



中小企業経営者向けセミナー

だいしん経営塾

経営者で組織する「だいしん経営塾」は、参加企業の業績向上と地域社会の発展に貢献する目的で設立され、定期的に勉強会、講演会、情報交換等を行っております。年1回の講演会では著名な講師を招き、「だいしん経営塾」の会員企業以外の一般の方の参加も多数あり、好評をいただいております。平成25年度は、11月に(株)オールスポーツコミュニケーションズ代表である二宮清純氏を招き『勝者の思考法』についてご講演いただきました。〈例会5回開催 参加者数163名〉 〈講演会1回開催 来場者数333名〉

信樹会

「信樹会」は、次代を担う若手の企業経営者によって組織されております。定期的に勉強会、講演会、情報交換会等を開催し、会員の経営能力向上や会員企業の業績向上に努めております。

だいしん会

営業店単位で組織し、勉強会や情報交換会等を定期的に開催しております。なお、だいしん会を組織する店舗は、黒磯支店・西那須野支店・東那須野支店・美原支店の4店舗です。

中小企業経営者向けセミナー

平成26年2月に『大増税時代に知らなきゃ損する「経営と会計のポイント」と「経営者と後継者の覚悟」』を(株)UI志援コンサルティングと共同開催しました。〈参加者数43名〉

●地域密着型金融の取組みの発信

ディスクロージャー誌やホームページを活用した情報提供

当金庫の中小企業円滑化法期限到来後の対応方針および金融円滑化への取組み状況についてはホームページに掲載しており、中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況についてはディスクロージャー誌に掲載しています。